

目標の柱	3	誰もが健やかで安心して生活できる環境づくり
基本目標(政策)	3-4	安全で快適な生活環境を形成します
基本計画(施策)	3-4-3	・東日本大震災からの復興と安全・安心のまちづくり

	課	係
主管課・係	環境水道課	環境衛生係
関係課・係		

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が、意図(どのように)なることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①町は放射線空間線量や自家消費野菜等の放射線モニタリング検査の実施により、安全・安心なまちづくりを目指す。 ②町は自然再生エネルギーの導入により、災害に強いまちづくりを目指す。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①放射線対策事業を継続し、安全性の情報発信による不安の払拭。 ②自然再生エネルギーによる脱原発の推進と、防災拠点施設への自然再生エネルギー設備導入。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数</td> <td>施設</td> <td>17</td> <td>20</td> <td>17</td> <td>20</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数	施設	17	20	17	20	20	B							C							D							
			単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度																																	
	実績値	目標値		実績値	目標値	目標値																																			
A 公共施設の自然再生エネルギー導入施設数	施設	17	20	17	20	20																																			
B																																									
C																																									
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th colspan="2">▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th colspan="2">▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td colspan="2">財政面や施設の維持状況から計画的導入が必要。</td> <td>④ 達成は困難</td> <td colspan="2">公共施設の新築時以外の設備導入は困難。</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方		A ④ 下回った	財政面や施設の維持状況から計画的導入が必要。		④ 達成は困難	公共施設の新築時以外の設備導入は困難。		B						C						D						<p>5 令和3年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>										
評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																					
A ④ 下回った	財政面や施設の維持状況から計画的導入が必要。		④ 達成は困難	公共施設の新築時以外の設備導入は困難。																																					
B																																									
C																																									
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはありますか？</p>	<p>・空間線量測定と結果の情報発信。 ・自家消費野菜等の簡易モニタリング検査の実施。 ・国、県と連携した各種モニタリング調査結果の情報発信。 ・防災拠点となる公共施設への太陽光パネル等の設置。</p>																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p>過去に町民対象に放射能検査事業の意見聴取した。</p>																																								

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査の実施により、町民の不安が軽減されている。 ・地域の防災拠点として、学校を中心に17施設に太陽光発電設備を設置し、稼働している。 <p>《課題》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国県の補助金等見直しが検討されている。町として事業の取組及び貸与機器の管理について見直しが必要となっている。 ・リアルタイムモニタリングポストの耐用年数が限界にきている。 ・今後、太陽光発電システム保守管理及び更新経費等が必要となる。 ・防災拠点となる各総合支所への太陽光発電システム設置は財政上困難である。
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然再生エネルギーを活用した災害に強い安全・安心のまちづくりについては、環境資源を利用した事業【シート1-1-1】とも捉えられる。 ・放射性物質の検査等、町民の安全安心の確保事業ととらえる。
<p>10 本施策の効率性</p>	<p>町民の放射能に対する認識の再度の周知と、検査員の育成及び検査体制の見直しが必要である。</p>

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の安全安心を基本とし、放射能検査事業の必要性と事業実施方法の見直しの検討(国・県の方針を踏まえ) ・自然再生エネルギーの導入と普及による、災害に強い安全・安心なまちづくり。【シート1-1-1】への移行。
-------------------------------------	---

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和3年度新規事業 に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度予算額	令和4年度予算額
01	放射線モニタリング事業	環境水道課	目的	原発事故に伴い拡散した放射性物質の町内における汚染状況等を把握し、町民の安全安心を確保する。		
			概要	町内2箇所における自家消費食品等の簡易測定、町内の空間線量測定を毎月実施した。		
			成果	自家消費食品等の簡易測定及び空間線量測定の結果情報提供により、町民の安心を提供した。		
		環境衛生係	問題	町民の放射線測定への認識が薄れてきている。		
			対策	①継続 補助事業の見直しにより、事業の規模縮小等を検討しながら実施する。		
			事業費	7,076	8,329	8,540
02			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
03			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
04			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
05			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
06			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			7,076	8,329	8,540	8,540